| DP 指標   | 到達目標  | 対象      | 配分(%) | レベル 3(10)  | レベル 2(8)    | レベル 1(6)    |
|---------|-------|---------|-------|------------|-------------|-------------|
| キャリア形成力 | 文書作成力 | 情報システムエ | 60    | 技術的な文章作法に基 | 一般的な文章作法に基  | 基本的な文章作法に基  |
|         |       | 学概論報告書  |       | づいて報告書をまとめ | づいて報告書をまとめ  | づいて報告書をまとめ  |
|         |       |         |       | ることができる.   | ることができる.    | ることができる.    |
| キャリア形成力 | 発表力   | グループワーク | 15    | グループ内の議論に積 | グループ内の議論に参  | グループ内の議論に参  |
|         |       | に取り組む姿勢 |       | 極的に参加し、自分  | 加し,自分(達)の意見 | 加し,自分(達)の意見 |
|         |       |         |       | (達)の意見をまとめ | をまとめて主張でき   | を主張できる.     |
|         |       |         |       | て主張できる.    | る.          |             |
| キャリア形成力 | まとめるカ | グループワーク | 5     | 議論の経過を踏まえた | 議論の経過を踏まえた  | 議論の結果を報告書に  |
|         |       | 報告書     |       | 結果を的確な報告書に | 結果を報告書にまとめ  | まとめることができ   |
|         |       |         |       | まとめることができ  | ることができる.    | る.          |
|         |       |         |       | る.         |             |             |
| キャリア形成力 | まとめるカ | 計算機基礎講習 | 20    | 与えられた資料に基づ | 与えられた資料に基づ  | 与えられた資料を引用  |
|         |       | レポート    |       | いて的確なプレゼンテ | いたプレゼンテーショ  | してプレゼンテーショ  |
|         |       |         |       | ーション用資料を作成 | ン用資料を作成でき   | ン用の資料を作成でき  |
|         |       |         |       | できる.       | る.          | る.          |

- ※ 「学科 DP 指標」は情報システム工学科の DP (ディプロマ・ポリシー) の項目に対応している.
- ※ 「到達目標」はシラバスの到達目標の項目に対応している.
- ※ 「対象」は各評価項目についての評価対象を示している.
- ※ おおよそレベル3が5に,レベル2がAに,レベル1がCに相当し,成績評価は重み付き和で算出される.
- ※ レベル1に達していない項目が1つでもある場合には不合格となる.